

ポータブル血液分析デバイスを用いた 社会実装実験

～医療費削減を目的としたセルフケア社会の実現に向けて～

Blue Industries株式会社 / 久慈知明・宇野佳孝・久慈隆介

提案の背景

近年の医療費増加により、国の財政負担の軽減が急務となっている。その対策として、予防医療の推進が強く望まれている。当社のポータブル生化学分析デバイスは、業界初の通信機能付6項目同時測定可能かつ、持ち運び可能な血液検査装置である。本装置は、自己採血で一般のユーザーでも簡単に利用することができる。本製品を活用し、生活習慣病予防やスポーツの体調管理等を積極的に行うセルフケア社会の実現を目指す。



項目	単位	値	正常範囲
赤血球数	万/μL	3300	4000-5300
白血球数	万/μL	11.5	4000-10000
血小板数	万/μL	140	10-40
AST (GOT)	U/L	14	0-40
ALT (GPT)	U/L	15	0-40
γ-GTP	U/L	35	0-50
アルブミン	g/dL	3.5	3.5-5.5

図. 一般的な血液検査のイメージ

トライアル概要

■ 実施内容

一般の方などのモニター募集し、本製品のプロトタイプの使用感、耐久性、安全性についてアンケートを実施し、模擬的な体験を行う。その結果を基に使いやすさを向上させたり、一般販売に向けた改良を行う。

■ モニター内容

- ・20-60代の男女合計10名程度を一般募集する
- ・実施場所(公共施設、医療機関等)
- ・実機を模擬的に使ってもらい、アンケートを実施
- ・実施期間2018年11月～12月頃の予定

■ モニター実施後

データ集計を行い、装置改良等を実施する。



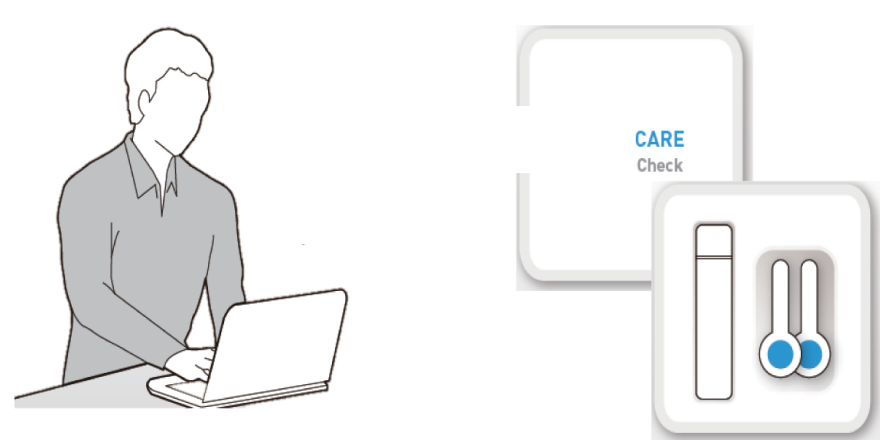
図. 血液検査キットのプロトタイプ



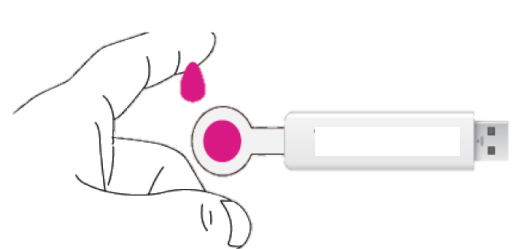
図. ヒアリングイメージ図

期待される効果・実現する未来社会

未来のセルフケア社会のイメージ



1. ネット等で検査キットを注文



2. 自己採血して、血液をデバイスに入れる



3. デバイスをPCに差し込み数分待機。結果が即座に表示

①本製品をネットで購入



②食事の改善や運動を促す



③すべての人が健康で明るい人生を送る



自己採血検査キット(本製品)を用いて、ユーザーに体の状態を伝え、セルフケアを促し、すべての人が健康な人生を送れる社会の実現を目指す。